

# のぼりべつ 社協 だよい

## 特集 今日から親子で地域デビュー！ ふれあい・子育てサロン

↑ふれあい・子育てサロン『どんぐり・コロコロ』 開設400回を祝して、運営者さんの愛情たっぷりの手料理をみんなでおいしく頂きました。  
町内会から差し入れも頂くなど、地域の皆さんに温かく見守られている地域の居場所です。（撮影／どんぐり・コロコロ運営者 鈴木テツ子さん）

### CONTENTS

- P 2 特集 今日から親子で地域デビュー！ふれあい・子育てサロン
- P 4 歳末たすけあい運動募金がはじまります
- P 5 ふれあい会食会がはじまります！
- P 6 知ってますか？民生委員・児童委員／安心・安全・福祉のまちづくり事業
- P 7 デイサービスセンターってこんなとこ！
- P 8 ふれあいフェスティバル2012のぼりべつを開催しました／社協寄付金／町内会に加入しましょう



2012

11.01

No. 112

[発行] 社会福祉法人 登別市社会福祉協議会

[事務局] 〒059-0016 登別市片倉町6-9-1

登別市総合福祉センター211号室

[TEL] 0143-88-0860

[FAX] 0143-88-4546

[mail] info@kizuna-shakyo.main.jp

[HP] <http://kizuna-shakyo.main.jp/>



この社協だよりの発行は、赤い羽根共同募金の支援を受けています

今日から親子で地域デビュー!

# ふれあい・子育てサロン



10月に新たに鶴別地区にOPENしたふれあい・子育てサロン『と～ます』。今回は運営者の皆さんにお話しを伺いました。

(←写真左から中原義勝さん・池畠泰彦さん・稲葉雅幸さん)

子育て中の親や子どもに関心のあるすべての方が、気軽に・無理なく・楽しく・自由に参加し、子どもに関する情報交換や親同士の交流を図るところができる場所です。地域住民が主体となり、0~3歳のお子さんを持つ保護者を中心に育児に対する不安や負担の緩和を図りながら、子育てを支えあう地域づくりをめざし、登別市社会福祉協議会ではこのようなふれあい・子育てサロン活動を推進しています。

子育てサロン  
ってなあに?



## フレンズ (幌別町)

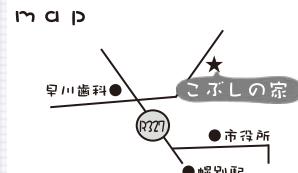


開設日はもちろん、開設日以外も自由に使えるスペースを解放し、皆さんのやりたいことをスタッフがサポートしています。子育て世代の皆さんの居場所としてお気軽にご利用ください。

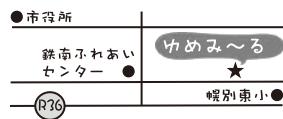
## どんぐり・コロコロ (柏木町)



実家に帰ってきたようなアットホームな雰囲気で、頼れる運営者さんが温かく迎えてくれます。先月開設400回を迎え、これまで14,000人以上の親子にご利用頂いています。



map



開設日：毎月第3月曜日  
10時～12時

会 場：地域食堂ゆめみ～る

開設日：毎週木曜日  
10時～12時  
会 場：こぶしの家

# 地域の声を力タチに・・・

池畠さん JR跡地の宅地増設により、3年程

前からこの鷺別地区に次々と新しい家が建設され、若い世代の住民が急激に増えてきました。

稻葉さん 「地域に子育て世代はたくさんいるが、地域に居場所がない。」そんな声も町内会や民生委員、地域の若いお母さん達から聽かれようになつてきました。

中原さん ちょうど同じ時期に社協が音頭を取り、きずな推進委員会を中心につくづな計画の策定が始まりました。鷺別小学校区では座談会の中から挙がった地域の声も踏まえて、鷺別に子育てサロンをつくることを計画に盛り込みました。

池畠さん 今後このサロンが、お母さんたちの気軽に集えるターミナルになることを願っています。

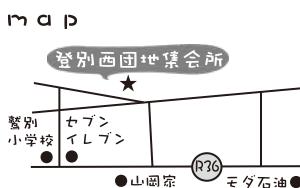
中原さん 地域のきずなを強めながら、みんなで一緒に子育てを応援していく地域になると嬉しいなと思います。鷺別地区は今が最も子育て世帯の多い時なので、今回の子育てサロン開設はとても良いタイミングでした。

稻葉さん みんなの声を取り入れながら一緒に作つて行けるサロンにしていきたいと思いますので、ぜひ皆さんお気軽にお越しください。

## 子育てママの実体験を元に

中原さん サロン設立を進める中で嬉しかったのは、若いお母さんたちが積極的に話しにのつて参加してくれたことです。具体的な意見を元に準備を進めていくことができました。

池畠さん 鷺別小学校区きずな推進委員会の中でも、各町内会や民生委員、学校やPTA等、それぞれ自分が自分にできる役割を積極的に担つてくれました。この地域には、みんなで協力し合うことのできる恵まれた土壤がありました。



### と～ます (鷺別町)

開設日：毎月第3金曜日

10時～12時

会場：登別西団地集会所

# 子どもの声が聴こえる地域に



## 登別市ファミリーサポートセンター講習会 「人として、支援者として輝くために」

毎日の生活をイキイキと過ごすために、また子育て支援者として更に成長するためには何が必要なのか、子どもとどう向き合うかなどをお二人の講師の方からお話し頂きます。

日時 11月27日(火) 10:30～12:00 (受付 10:10～10:25)

会場 登別市総合福祉センターしんた21 多目的ホール

講師 NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ 代表理事 小川 京子さん・手嶋 加子さん

定員 30名 (※子育て支援に関心のある方どなたでもご参加頂けます。)

申込 11月16日(金)までにお電話ください。

登別市ファミリーサポートセンター 登別市片倉町6-9-1 (社協内) TEL 85-0033



あなたの募金がこのまちの福祉を支えています。  
皆様のご理解ご協力をお願いします。

期 間 12月1日～12月31日まで ※事務手続きの関係上、納入期限を12月25日までとさせて頂きます。

H24年度目標額 5,500,000円 / H23年度実績額 5,735,182円

## 歳末たすけあい運動募金が始まります

### PICK-UP

#### 歳末見舞金支給事業

地域で暮らす誰もが、安心して年末年始も温かく心地よく迎えられるようにという想いから誕生したこの事業。地域で生活している低所得者世帯や、高齢者・障がい者の方々等を対象に支給されます。それぞれの地域で活動している民生委員さんが申請手続きをお手伝いしてくれています。

- 集められた募金はすべて登別の福祉事業に活用されています。
- 歳末見舞金支給事業
- ふれあい・いきいきサロン事業
- ふれあい会食会事業
- ふれあい・子育てサロン事業
- 小地域ネットワーク推進事業
- きずな推進事業
- 在宅介護支援事業

### ●募金の使い道

毎年12月に実施している「歳末たすけあい運動」とは、「赤い羽根共同募金運動」とともに、「共同募金」の一環として行われます。互いに支え合ったすけあいの心を育みながら、多くの方々の協力で世代と地域の交流が生まれ、誰もが思いやりの心を感じる地域づくりを目指して展開しています。

### 愛ちゃん希望くんQ & A

#### Q. 募金になぜ目標額があるの?

A. 共同募金は、法律（社会福祉法）に位置づけられた民間の募金活動であり、事前に使いみちや集める額（目標）を定めた募金です。このまちの地域福祉活動を充実させるために、募金と助成の計画を立て、目標額を公表することも法律で義務付けられている全国的な募金運動です。



お問合せ先 登別市共同募金委員会（社協内）

TEL 88-0860 / FAX 88-4546

登別市共同募金委員会では、各町内会協力のもと、封筒募金（戸別募金）を推進しています。今年度も11月中旬以降にご案内いたしますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（その他イベント募金等も随時実施しています。）

### ●募金方法

# ふれあい会食会が始まります！

10月1日START！



ふれあい会食会は、地域住民同士が日頃から支え合い、見守りが必要な高齢者等を孤立させることなく、交流する機会を設けることを目的に「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金」の助成を受け、各町内会で毎年開催されています。

平成23年度は61町内会で実施し、1041名（男性227名・女性814名）の方に参加して頂きました。各町内会それぞれ住民の声を聴きながら、その地区らしいメニューを考え実施しています。今年度も皆さんのご参加をお待ちしています。

## PICK UP 若草第二町内会 ふれあい会食会



↑カラオケ大会やbingo大会をして皆さんに楽しんで頂きました。



↑会食会の運営を担当しているのは福祉部の皆さん。他にもサロン等も実施しています。

私たちの町内会の「ふれあい会食会」では、1人暮らしの高齢者の皆さんに1人でも多くご参加頂き、年齢や境遇が近い「仲間」と団らんしながら食事を楽しんでもらうために、2週間前に**担当地区の福祉部員が1人ひとりのお宅に安否確認を兼ねて訪問し、お誘い**しています。

参加者の皆さんに喜んでいただく工夫は、**おかずや汁物などを「手作り」で提供**していることです。

また、実際に参加される高齢者の方々にどんな味が好みなのか聞きながら、味つけをしています。今年は流行っている「塩麹」を使った料理を食べて頂きました。

これからも**「住んでいて良かつた若草第二町内会！」**と感じてもらえるように皆さんのが聴きながら、一緒に行事を楽しんでいきたいと思います。

# 知っていますか？民生委員・児童委員

知っているようで、なかなか知らない民生委員・児童委員の活動について、畠山さんからお話しを伺いました。

日頃は、一人暮らしの高齢者宅を中心に訪問活動をして、必要に応じて専門機関へつなぐ活動をしています。皆さんと平等に関われるよう2～3日中に一気に訪問して歩くのが私のスタイルです。活動を始めた当初は訪問を拒まれショックを受けることもありました。今では訪問を続ける中で皆さんとの関係性を築く事ができました。調子の悪い時に私を頼つて下さる方もおり、そんな時は民生委員として認めて頂いたようで嬉しく思います。皆さんにありがとうと言われるのがとても嬉しく、私のやりがいに繋がっています。

地域には近くに頼れる身内の方がいない方もおられます。困ったことがあった時は、民生委員・町内会・地域包括支援センター等どこでも良いので、まずはご自身からSOSを発信して頂くことがとても大切だと感じています。



民生委員 畠山 基子さん

14年にわたり民生委員活動を行い、現在は登別地区民生委員児童委員協議会会長・登別市民生委員児童委員協議会副会長としてご活躍されています。

「民生委員・児童委員」は、「民生委員法」及び「児童福祉法」に定められ、厚生労働大臣に委嘱されたボランティアとして、地域住民の立場に立って、皆さんの暮らしを支援する人です。すべての「民生委員」は「児童委員」を兼ねており、子どもに關わる相談支援活動も行ないます。「主任児童委員」という、主に子どもに関する支援活動を行なう委員もいます。

民生委員・児童委員は、地域の皆さんの相談相手です。子育てに関すること、高齢者の介護に関する事、健康・医療に関する事など、生活の中で気になっていることがございましたら、お気軽にご相談ください。

お問合せ先 登別市民生委員児童委員協議会事務局（社協内）TEL 88-0860 / FAX 88-4546

平成24年度

## 安心安全福祉のまちづくり事業

同時開催：胆振管内民生委員児童委員活動セミナー

主 催／北海道社会福祉協議会胆振地区事務所・北海道民生委員児童委員連盟胆振支部

参加者／開催内容に關心のある方なら、どなたでも参加できます。（参加費無料）

定 員／500名（応募多数の場合抽選があります）

内 容／『成年後見とこれからの地域づくり』

①基調講演「成年後見を取り巻く現状と課題」 講師：小樽商科大学商学部企業法学科 教授 片桐 由喜 氏

②実践報告「地域における成年後見と権利擁護の取り組みについて」

報告者：南富良野町保健福祉課 課長補佐 東 啓二 氏 / 南富良野町社会福祉協議会 事務局次長 佐々木 佐織 氏

申込先／登別市社会福祉協議会 TEL 88-0860 ※11月5日（月）までにお申込みください！

成年後見や権利擁護を取り巻く課題の解決やその支援体制づくりから、安心・安全に暮らせる街づくりを考えます。

日時／11月17日（土）13:00～15:40（受付 12:00～）

場所／登別市民会館 大ホール

登別市民会館

# ディサービスセンター ってこんなとこ！

登別市社会福祉協議会ディサービスセンターでは、9月17～22日までの5日間、敬老の日行事を開催しました。

幌別中学校吹奏楽部やボランティアさんによる演奏会、富士保育所の子ども達による発表会等、毎日様々なメニューを楽しんで頂きました。

演奏会では秋の童謡メドレーや美空ひばり・北島三郎の歌謡曲、それぞれの楽器の素敵なメロディーに合わせて歌を口ずさみ涙を流して昔を懐かしむ方もいらっしゃいました。

子ども達が来た際には、一緒に手を繋いで手遊び歌を楽しんだり、にらめっこをしたり、ふれあいを通してとても優しい表情をたくさん見せてくれました。

また、9月24～25日には、幌別西小学校5年生が福祉の学習の一環で来所。利用者の皆様と一緒にゲームを通して交流し、最後には「ありがとうございます」の握手をしました。「利用者さんが喜んでくれたことが嬉しかった！」と子ども達も利用者の皆様との交流を楽しんでくれたようです。

今後も外出の機会の限られた利用者の皆様に音楽鑑賞や子ども達とのふれあいの場などを提供させて頂き日々の活力に繋げて頂けたらと思います。



## ○ ディサービスセンターにおける一日の流れ

～9:30	ディサービスセンターに到着 休養室へ移動、健康チェック
10:00～11:45	各種機能訓練 利用者様の希望に沿えるよう筋力運動等のメニューを提供します。
11:45～	専用食堂での昼食
13:00～	入浴開始、個別機能訓練
15:45～	帰宅開始

## ○ 利用定員 各日30名（月曜日から土曜日まで）

## ○ サービス提供時間 9：30～15：45

日曜日、年末年始(12/31～1/5)は休みです。

見学については、随時受け付けておりますので、予め電話連絡のうえお越しください。見学の申込や問合せ先は、**登別市社会福祉協議会ディサービスセンター(85-0101)**へおかけください。

# ふれあいフェスティバル2012のぼりべつを開催しました！



9月9日、障がいのある人もない人も共に楽しみ・笑い・語り合い、きずなの輪を広げ福祉ゆたかなまちづくりを願い、総合福祉センターしんた21において本事業を開催しました。

メインステージでは、子どもたちによる太鼓演奏や、豪華景品の当たる抽選会、また、85歳以上の地域活動の貢献者へ贈られる高齢者いきいきライフ表彰では、15名の方々が受賞されました。

その他、館内では体験の広場や授産製品販売、また屋外では屋台やジンギスカンの無料配布を行い、大勢の来場者でにぎわいました。

悪天候の中、ご参加ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

## 皆様の心のこもったあたたかい善意 誠にありがとうございます

### 社協寄付金（平成24年8月1日～平成24年9月30日まで）

月 日	寄 付 者	金 額	摘要
9月 3日	匿名	10,000	テント借用のお礼として
9月 5日	いずみ亭	25,539	愛の小箱
9月 9日	チャリティーチャレンジ歌謡選手権大会実行委員会	20,000	チャリティーチャレンジ歌謡選手権大会の益金の一部を社会福祉のために
9月 11日	匿名	50,000	社会福祉のために
9月 16日	音楽問屋 一味の会	30,000	十周年記念発表会の益金の一部を社会福祉のために
9月 30日	鶴別エリア歌謡交流会実行委員会	20,000	チャリティーチャレンジ歌謡交流会の益金の一部を社会福祉のために

（敬称略／単位：円）

## 町内会に加入しましょう

町内会は安心して暮らせる地域づくりを支えています！

暮らしやすい環境づくりのため、町内会では公園等の草刈りや清掃、防犯灯や街路灯の管理、広報配布等の情報提供、子どもをはじめとする地域住民の見守り等、様々な活動を行っています。より多くの皆さんの参加によって、さらに豊かな地域づくりができます！

「自分の区域の町内会長さんがわからない。」「引っ越したばかりで、ご近所の方に町内会のことを聞きにくい。」等、お気軽にご相談ください！

町内会にご加入を  
お願いします！！



### 登別市連合町内会

事務局 85-2139

登別市中央町6丁目11番地

登別市役所市民サービスグループ内